
語り部ガイドプラン



\ 目で見て、考え、読み取って /

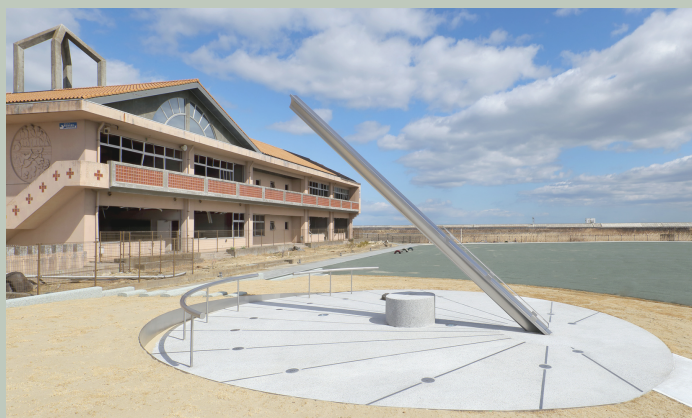
防災教育

山元町

震災遺構中浜小学校



震災遺構中浜小学校



開校以来、地域とともに歩み、愛されてきた中浜小学校。2011年3月11日東日本大震災、屋上に避難した児童と教職員、保護者ら90人の命を守り抜いた校舎は、津波や高潮への対策が事前に施されたものでした。

中浜小学校は内陸の坂元小学校と統合され、2013年に閉校となりましたが、山元町では宮城県南部に残る唯一の被災建築物である校舎の保存・活用を決定。大津波の痕跡をできる限り残したまま整備し、震災の教訓を風化させず、災害に対する備え、意識の大切さを伝承する震災遺構として公開しています。

見学案内

開館時間 9:30~16:30 (入館16:00まで)

休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館し、翌日休館)
年末年始 (12/28~1/4)

入館料 【一般】
400円/団体300円
【高校生】
300円/団体200円
【小・中学生】
200円/団体100円

※団体20名以上

交通案内 自動車：常磐自動車道
山元南スマートICから約10分
電車：JR常磐線坂元駅から徒歩約25分



公式HP



Instagram



語り部ガイド

90人の命を守り抜いた小学校。

ここであったことを、あなたの目で見て、考え、読み取って、
未来の災害へ備えるための知識に変えていってください。

推奨90分語り部ガイドモデルコース

【推奨90分】 1グループ20名につきガイド1名

例) 見学時間／9：30～11：00（90分）

9:30- 9:45

1：校舎外観

校舎の周りを歩きながら、震災遺構中浜小学校の概要を説明します。当時の時間、天気、震災発生時を振り返ります。



9:45 - 10:05

2：校舎1階

元々木造で木の温もりを感じられる校舎でした。窓、壁、天井…押し寄せ、通り抜けていった津波の痕跡はどこに残されているかを校舎内を歩き実際に見て、感じて、考えます。



10:05 - 10:25

3：校舎2階

図書室（展示室）に展示されてある地域のジオラマや校舎の模型を見ながら、俯瞰的に中浜小学校を捉えてみます。事前に行われていた防災対策、避難方法を聞いてみましょう。



10:25 - 10:40

4：映像鑑賞

震災が起きたあの時、子供たちや先生はなにを考え感じていたのか、自分がその場に居たら…音楽室で映像を見ながら、「自分のこと」として考えます。



10:40 - 10:55

5：校舎屋上及び屋根裏倉庫

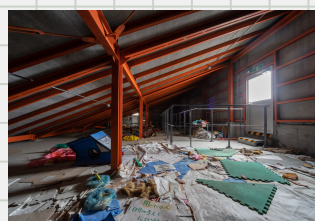
全員で避難した屋上へ。90人の命を守ることができた避難はどのような状況で決断されたのか。寒く余震が続くなか、一夜を過ごした場所を実際に見学します。



10:55 - 11:00

6：メモリアル広場・日時計モニュメント

震災当日14時46分を示す石が設置されています。災害を広い視点で捉え、時の流れを感じてください。



オンライン事前学習

見学の前に、学校で事前学習を行うことができます。

オンライン会議ツールで講師と学校をつなぎ、45分程度のカリキュラムで実施します。

スライドを見ながら、東日本大震災発生前後の中浜小学校の対応などを予備知識として得ることができます。

事前に知ることによって現地見学の際に、より「自分のこと」として考えることができます。

※オンライン接続等については、事前に講師と打ち合わせができます。お気軽に申込ください。

敷地外オプションツアー内容（料金等詳細は申込書/学校教育シート参照）

1 町内復興見学

🕒 60～90分

語り部がバスに同乗し山元町内の震災関連施設をご案内します。被災した駅舎跡地に整備された慰霊碑や、コンパクトシティの理念により整備された新市街地など、震災発生から復興までの町の歩みをご案内します。



2 体内時計訓練

🕒 30～45分

伊達政宗が初めて海を見た場所と言われ、腰かけたと伝わる石もある「磯崎山公園」に移動し、周辺の地形を把握しながら、高台の公園に避難するまでの時間を予想し、実際の登頂時間の差から体内時計のズレを実感します。



3 徒歩避難訓練

🕒 40～60分

津波襲来を想定し内陸の「旧坂元中学校」まで徒歩で避難します。避難中、交通量の多い道路を交通ルールに則り横断する訓練、分岐路での避難方向の判断、経路上で想定される危険予測訓練を行います。



4 防災施設見学

🕒 45～60分

避難施設として使うことを想定して建築された「防災交流センター/つばめの杜ひだまりホール」に移動し、備蓄倉庫、災害トイレ、耐震性貯水槽、かまどベンチ等を見学し、防災学習を行います。



ガイドブック



館内の説明板や掲示物の内容がすべて盛り込まれたガイドブックです。（A5判フルカラー40ページ）

見学場所にある説明版のテキストと写真は、すべて掲載しています。

ところどころに「問いかけ」が記されているので、その答えを探し、考えてみてください。

中浜小学校で見て、考え、読み取ったことはきっと未来の災害に備えるための知識となることでしょう。